

予算決算委員会（全体会）

[閉会日追加議案]

期日：令和2年6月22日(月)

本会議休憩中

場所：議場

1 開会

2 委員長挨拶

3 執行機関挨拶

4 議案審査

(1) 議案第70号

令和2年度飯田市一般会計補正予算（第4号）案

補足説明資料

5 閉会

令和2年度一般会計補正予算(第4号)案について

1 補正額 714,003 千円

2 主な内容

- ・地域支えあいプレミアム商品券事業 170,000千円
- ・共助による竹林整備事業 9,976千円
- ・小中学校ICT教育環境整備事業 282,211千円
- ・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業 123,264千円
- ・がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン事業 61,000千円
- ・文化芸術団体支援事業 658千円
- ・小中学校空調設備整備事業 42,600千円
- ・災害対策備蓄事業 20,000千円

総括(歳入)

単位:千円

款	補正前の額	補正額	計	補正額の主な内容
15 国庫支出金	16,807,873	223,987	17,031,860	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費補助金 115,950千円 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事務費補助金 7,314千円 公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金(小中学校) 92,223千円 公立学校情報機器整備費補助金(小中学校) 8,500千円
16 県支出金	3,185,998	85,000	3,270,998	地域支えあいプラスワン消費促進事業補助金
19 繰入金	1,198,916	280,000	1,478,916	財政調整基金
20 繰越金	1,090,426	1,116	1,091,542	純繰越金
22 市債	3,578,800	123,900	3,702,700	義務教育施設整備事業債(補正予算分) 92,100千円 義務教育施設整備事業債(大規模改造) 16,400千円 義務教育施設整備事業債 15,400千円
歳入合計	57,508,023	714,003	58,222,026	

総括(歳出)

単位:千円

款	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			補正額の主な内容	
				特定財源				一般財源
				国庫支出金	地方債	その他		
02 総務費	15,852,373	1,569	15,853,942				1,569	会計年度任用職員社会保険料、雇用保険料(労働費分 544千円、農林水産業費分 1,025千円)
03 民生費	15,529,966	123,264	15,653,230	123,264			0	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業
05 労働費	820,161	3,750	823,911				3,750	会計年度任用職員人件費
06 農林水産業費	1,330,814	8,951	1,339,765				8,951	共助による竹林整備事業
07 商工費	2,908,893	231,000	3,139,893	85,000			146,000	地域支えあいプレミアム商品券事業 170,000千円 がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン事業 61,000千円
09 消防費	1,589,229	20,000	1,609,229				20,000	災害対策備蓄事業
10 教育費	4,185,052	325,469	4,510,521	100,723	123,900		100,846	小中学校ICT教育環境整備事業 282,211千円 小中学校空調設備整備事業 42,600千円 文化芸術団体支援事業 658千円
歳出合計	57,508,023	714,003	58,222,026	308,987	123,900	0	281,116	

飯田市新型コロナウイルス感染症 緊急対策事業 【第3弾】

～公助から共助へ～

令和2年6月
飯田市

緊急対策事業【第3弾】の視点



1. 共助による地域経済、文化芸術の再興支援

○ 飯田の「結い」の力を活かし、地域が一丸となって、消費喚起、地域の魅力の発掘と発信、文化芸術の再興などに取り組みます。

- ・地域支えあいプレミアム商品券事業
- ・文化芸術団体支援事業
- ・「がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン」
- ・災害対策備蓄事業
- ・共助による竹林整備事業

2. ウィズコロナ・アフターコロナ時代に向けた教育環境の整備

○ ICTによる新たな学びのスタイルの実現に向けた環境整備と熱中症対策に向けた空調設備の追加整備をします。

- ・小中学校ICT教育環境整備事業
- ・小中学校空調設備整備事業

3. 国による支援等の着実な実施

- ・ひとり親世帯臨時特別給付金

【第3弾】緊急対策事業により行う事業及び事業費 総事業費：7億1,400万円

①事業者・団体への支援

2億3,595万円

- 飯田商工会議所と連携したプレミアム商品券事業による地域消費の喚起
- 「がんばろう飯田！ 応援割宿泊キャンペーン」による観光需要の喚起
- 文化芸術団体の活動支援
- 緊急経済対策相談窓口の強化

②個人への支援

1億3,324万円

- ひとり親世帯に対する臨時特別給付
- 解雇や雇止めになられた方への雇用機会の提供

③教育環境の整備ほか

3億4,481万円

- 小中学校におけるICT教育推進に向けたネットワーク環境の整備
- 小中学校における空調設備の追加整備
- 指定避難所等に対する感染防止対策のための資機材等整備

①事業者・団体への支援

「地域内の消費喚起」



○飯田商工会議所と連携したプレミアム商品券事業による

地域消費の喚起（170,000千円）【県・市】

・地域の消費喚起を図るため、県・市町村連携「地域支えあいプラスワン消費促進事業」の支援を導入し、飯田商工会議所と連携してプレミアム商品券を販売します。

【事業概要】

- 販売額 10,000円/冊（1,000円券×15枚綴り）
プレミアム率 50% ※うち10枚は中小加盟店限定
- 販売総数 30,000冊
- 販売総額 4億5千万円
- 実施主体 飯田商工会議所（飯田市共催）

商業・市街地活性課
52-1715

①事業者・団体への支援

「観光需要の喚起」



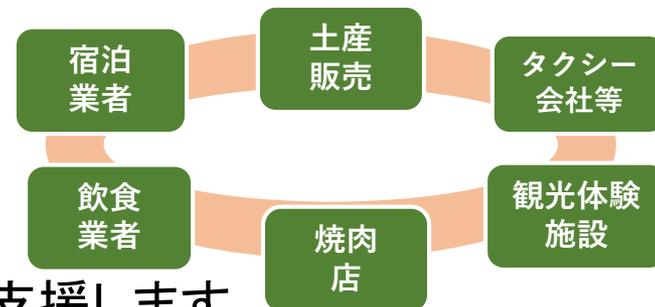
○「がんばろう飯田！ 応援割宿泊キャンペーン」による

観光需要の喚起(61,000千円)【市】

- ・国が実施するGoToキャンペーンによる消費喚起の流れを当地域内に波及させるため次の事業を展開します。

各分野が連携するプラットフォーム

- ① 飲食業者やタクシー会社など様々な分野の事業者と連携した旅行商品や「地域資源を活かしたパッケージツアー」など観光需要を喚起する旅行商品の開発を行う旅行業者を支援します。



- ② 飯田市独自の消費喚起型キャンペーンを実施します。

【期間】 令和2年8月1日(土)～令和3年3月31日(水)

■ 宿泊割引 ■ 飲食施設等クーポン ■ ウェルカム給油チケット

■ 日本一の焼肉のまち飯田クーポン ■ 旅館ホテル提携プラン

①事業者・団体への支援

「文化芸術を未来につなげる」「相談窓口の強化」



○文化芸術を未来につなげる活動支援（658千円）【市】

- ・文化芸術団体の「つながり」を支援する団体（飯田の文化芸術を元気にしたい会）に対し、事務費等の経費を支援します。

文化会館
23-3552

○緊急経済対策相談窓口の支援体制の強化

（4,294千円）【市】

- ・会計年度任用職員を新たに4名雇用し、緊急経済対策相談窓口（令和2年4月22日開設）の支援体制を強化します。

■窓口対応業務・・・2名

■書類審査業務・・・2名

産業振興課
22-4511（内線3511）

②個人への支援

「暮らしの安心を支援する」



○ひとり親世帯に対する臨時特別給付（123,264千円）【国】

1. 基本給付・児童扶養手当を受給しているひとり親世帯等の方への給付

● **給付金の対象となる方** 以下、①～③のいずれかに該当する方

- ① 令和2年6月分の児童扶養手当が支給される方
- ② 公的年金等を受給しており、令和2年6月分の児童扶養手当の支給が全額停止される方
- ③ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっている方

● **給付額** 1世帯 5万円、第2子以降1人につき3万円

2. 追加給付・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少している方への給付

● **給付金の対象となる方**

上記、基本給付金対象の①または②に該当する方のうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が減少した方

● **給付額** 1世帯 5万円

②個人への支援

「暮らしの安心を支援する」



○解雇や雇止めになられた方への雇用機会の提供

「共助による竹林整備事業」(9,976千円)【市】

- ・新型コロナウイルスの影響により解雇や雇止めになられた方を市が会計年度任用職員として雇用します。

【雇用期間】 令和2年7月1日～令和3年3月31日

【雇用人数】 5名

【業務内容】 竹藪となってしまった竹林の整備

(地域、団体等が実施する竹林整備の支援を含む)

林務課
24-4567

③教育環境の整備ほか

「新たな生活様式への対応」



○小中学校におけるICT教育推進に向けたネットワーク環境 の整備（282,211千円）【国・市】

- ・学校と家庭でICTを活用した教育が行えるようネットワーク環境を整備します。

○小中学校における空調設備の追加整備（42,600千円）【市】

- ・分散給食や夏休みの短縮による利用実態を踏まえ必要な教室へ空調設備を整備します。

学校教育課
22-4511(内線3713)

○指定避難所等に対する感染防止対策のための資機材等整備 (20,000千円)【市】

- ・感染対策を講じた新たな避難所運営のため、各種資機材(簡易ベッド、パーテーション、赤外線体温計等)を整備します。

危機管理室
22-4511(内線2440)9

【予告】

「今後の飯田市新型コロナウイルス感染症対策」



各地区のまちづくり委員会や、各種団体の皆さんから幅広く実態やご意見をお伺いして、これまで実施してきた緊急対策を検証し、今後の対策を講じていきます。

地域支えあい消費促進事業（プレミアム商品券）

1 趣旨及び目的

新型コロナウイルスの影響で低迷する地域消費を、新しい生活様式への対応に配慮しつつ、共助の視点による支えあいで喚起することにより、地域事業者の事業継続を支える

- 長野県が進める「地域支えあいプラスワン消費促進事業」と連携して実施する
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を「共助」の視点で、みんなで応援する
- 新しい生活様式への対応を促進する

2 事業概要

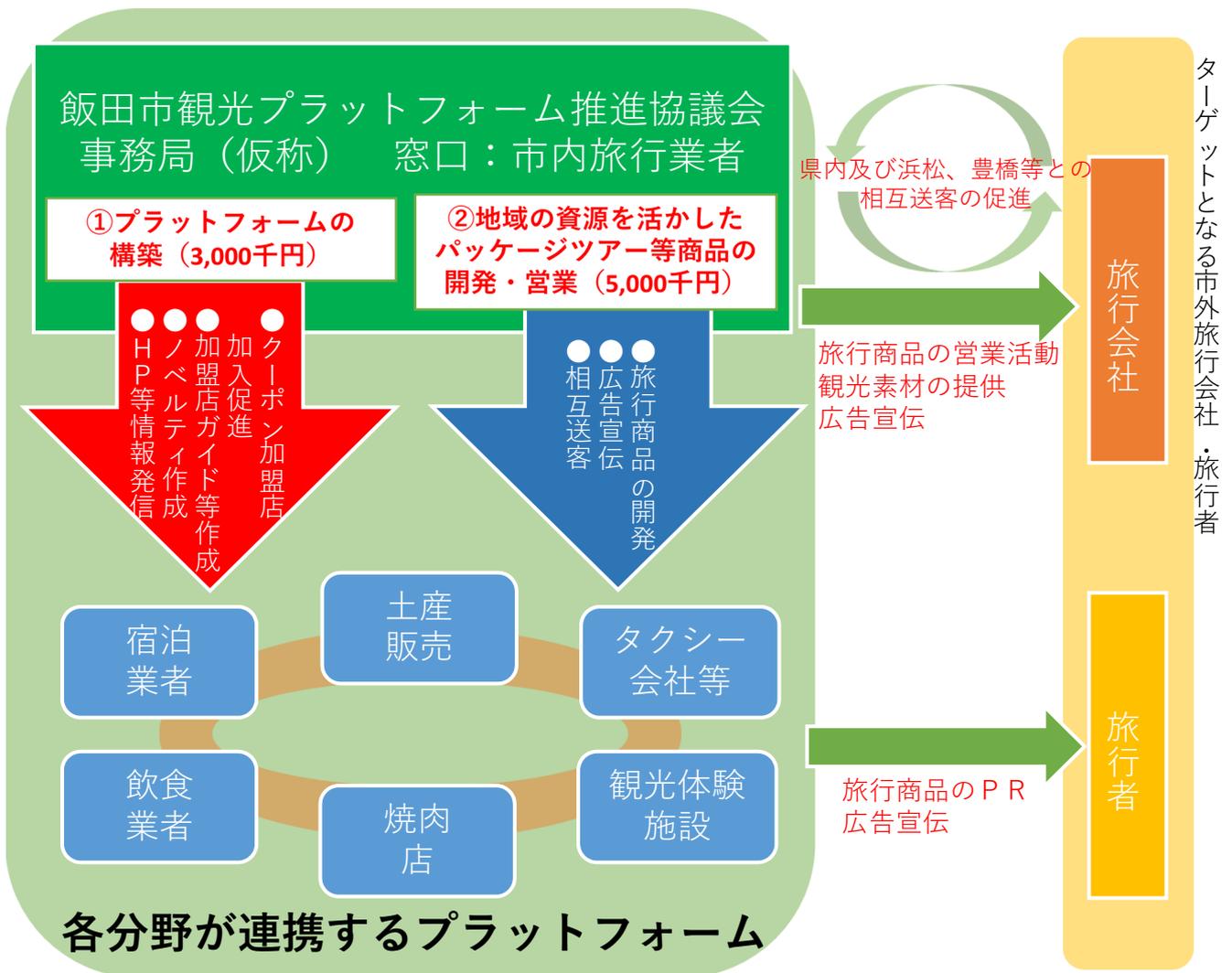


実施主体	飯田商工会議所
共催	飯田市、長野県
発行内容	発行総額 4億5千万円 (15,000円*30,000冊)
	販売額 10,000円/冊 (1,000円券*15枚 中小店舗専用、大型店共通合計) ※プレミアム分 50%
取扱店舗等	登録制 (飯田商工会議所会員、会員外申請事業者を含む)
販売方法	以下の点に留意しつつ、飯田商工会議所と実施方法について調整し、実施する。 ○ 販売時期が酷暑期と重なること、さらに3密を避け、一度に多くの購入者 (高齢者、子育て世代を含む) が殺到することのないように努める。 「応募・抽選方式 (往復はがき)」 ・応募状況を整理し、引換通知 (返信) に購入日、場所の指定を行い、一度に多くの購入者が殺到しないようにする。
利用期間	・事業者募集、購入希望集約、プレミアム商品券印刷などの準備期間を経て、できるだけ早期に利用開始してもらえるように努める。 ・販売開始日から4か月以内を目安に、早期に積極的に商品券を活用することにより事業者の皆さんを支援していただけるよう事業を進める。
財源	飯田商工会議所が中心になって行う「プレミアム商品券事業」に飯田市からプレミアム分と事務経費について補助を行う。
	総額 170,000千円 (県費充当率 50%) ・プレミアム分 150,000千円 (5,000円*30,000冊) ・事務経費 20,000千円 (印刷費、換金手数料、人件費、広報費他)

Go To Travelキャンペーンを活用するためのプラットフォームづくり

概要

当地域がGo To Travelキャンペーンの恩恵を得るためには、地元観光業者が一体となって、地域の資源を活かした魅力ある着地型の旅行商品を開発し、旅行者から選ばれることと、旅行者がクーポンを使うための受け皿となる施設や観光素材が不可欠である。そのために、まずは市内旅行業者が窓口となる『各分野が連携するプラットフォーム』づくりへ着手し、そのプラットフォームからの旅行商品を市外に向けて発信する。



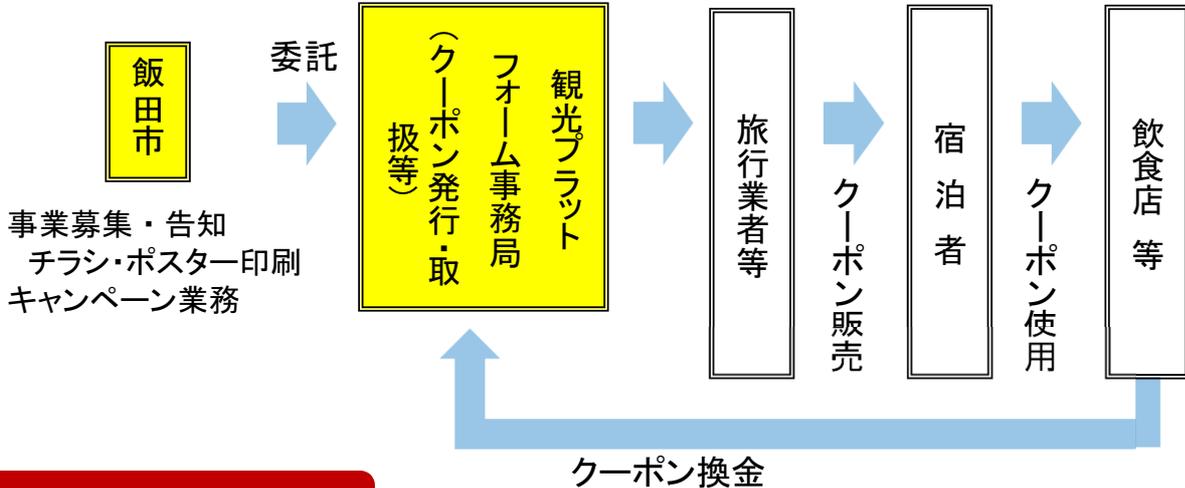
【Go To Travelキャンペーン概要】

日本国内における需要喚起のために国が実施する事業
 旅行業者経由で期間中の旅行商品を購入した旅行者に対し、代金の1/2相当分のクーポン等を付与するもの ※最大1人あたり20,000円分/1泊



がんばろう飯田！応援割宿泊キャンペーン

■Go To Travelキャンペーンのほか、国及び県の観光誘客事業実施の状況を見据えながら、飯田市独自の消費喚起型キャンペーンの実施



キャンペーン内容

実施期間 令和2年8月1日（土）～令和3年3月31日（水） 予定

宿泊割引

■1人あたり宿泊費の50%補助（上限5,000円）

飲食施設等 クーポン

■上記宿泊者に限り、市内飲食店・土産店・体験施設・タクシー利用等の合計5,000円分のうち、クーポン券2,500円で発行（上限5,000人）

ウェルカム 給油チケット

■上記宿泊者に限り、県外からのマイカー利用者へ10リットルの給油券を提供（上限2,000台）

日本一の 焼肉のまち 飯田クーポン

■上記宿泊者に限り、市内焼肉店での飲食代2,500円分のクーポン券1,500円で発行（上限2,500人）

旅館・ホテル 提携プラン

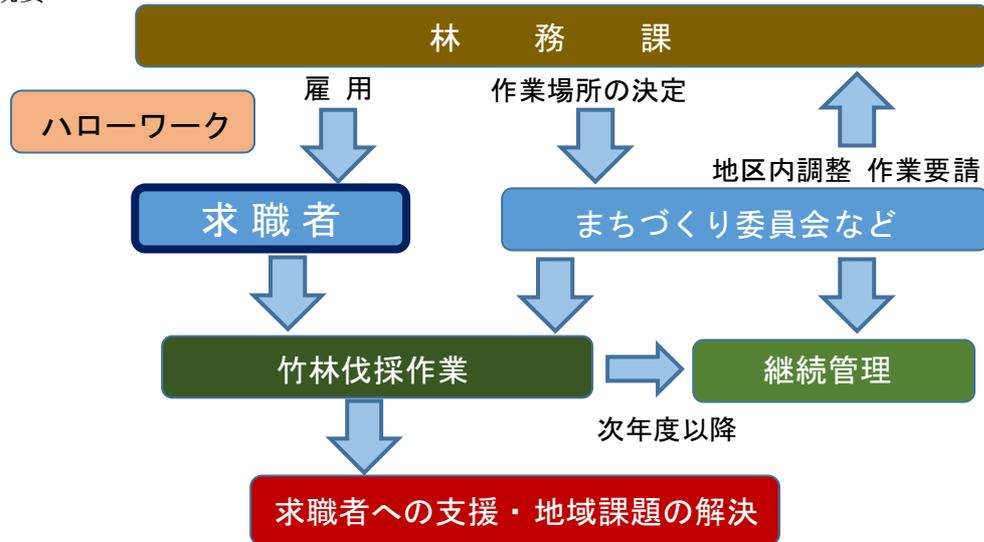
■旅館・ホテル・立ち寄り施設等が企画した宿泊パッケージ商品12,000円以上に対し、2,000円分を補助（上限2,500泊）

共助による竹林整備事業

1 趣旨

- 新型コロナウイルスの影響により、雇用情勢は全国的に厳しい状況になっている。飯田下伊那においても、全国同様、厳しい状況にあり、今後も悪化が見込まれる。
- 新型コロナウイルスの影響による解雇や雇い止めにより、生活が困窮している状況にある市民に対し、生活を支援するとともに、次の仕事へのつなぎとして雇用の機会を設ける。
- 伐採・搬出・処分に係るコストが高く、整備の進んでいない竹林整備に着目し、まちづくり委員会等と協働して、地域課題の解決を図る。

2 事業概要



【支援対象】 新型コロナウイルスの影響により解雇や雇い止めとなった飯田市在住の方

【業務内容】 地域の課題となっている整備されていない竹林において、竹の伐採、搬出、破碎、破碎粉の運送作業を行う。

※作業員には安全講習・作業講習を行うとともに、作業管理員を配置することで安全に作業できる環境を整備する。

【雇用形態】 パートタイム会計年度任用職員

【雇用期間】 令和2年7月1日～令和3年3月31日

【募集方法】 ハローワーク、広報いいだ、HP 等

【事業費】

項目	予算額	積算
報酬・保険料・手当	9,076千円	作業員4名（1,097円/h） 報酬5,385千円、共済費1,128千円、傷害保険料112千円 期末手当402千円、通勤手当80千円 作業管理者（153,644円/月） 報酬1,504千円、共済費316千円、傷害保険料28千円 期末手当111千円、通勤手当10千円
消耗品費	300千円	竹破碎機刃、作業着、雨具、作業用グローブ、ヘルメットほか
備品購入費	200千円	チェーンソー×3台 その他
燃料費	200千円	破碎機運搬・運転、チェーンソー、作業員移動
修繕費	200千円	竹破碎機修繕
合計	9,976千円	

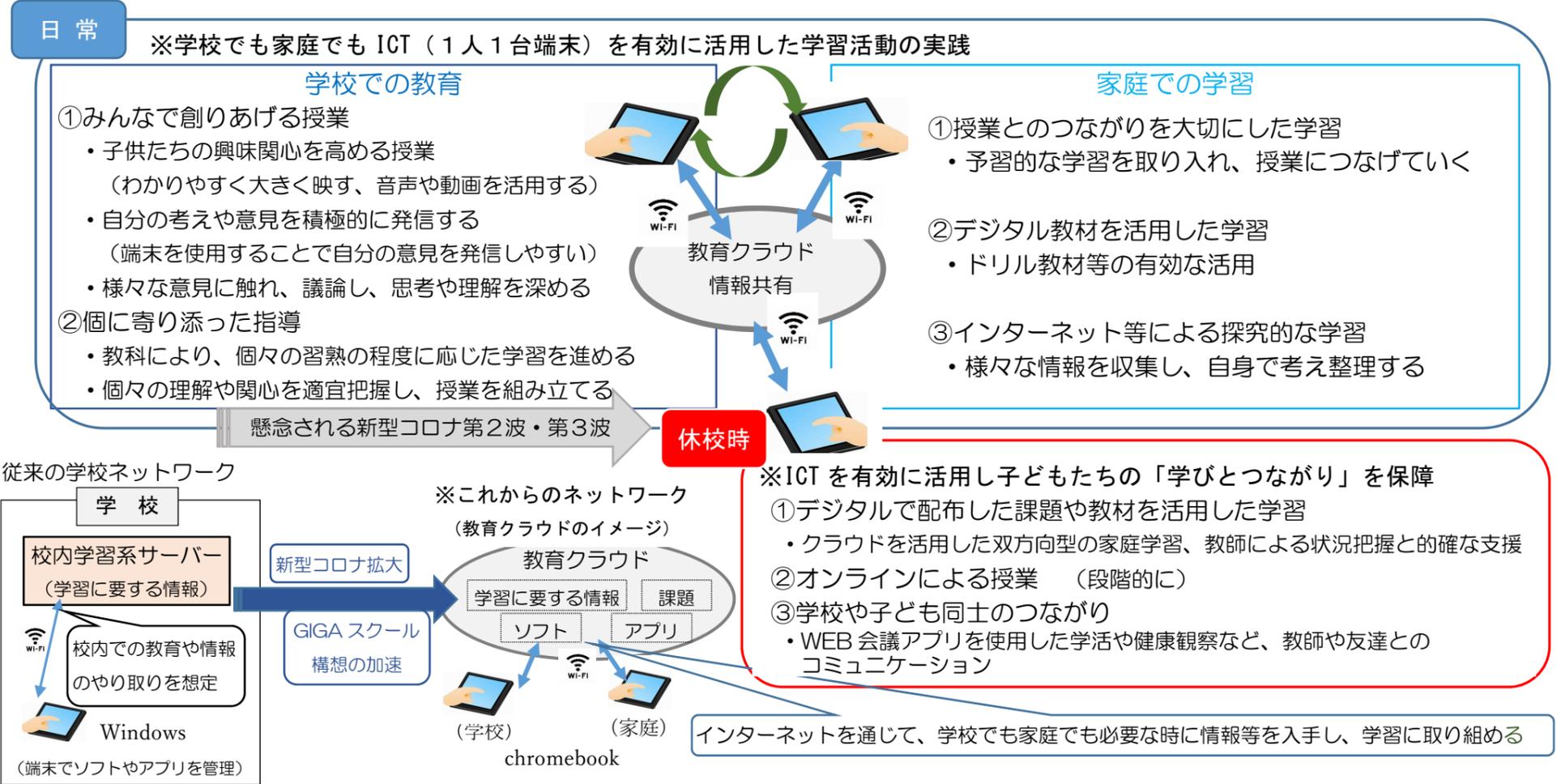
コロナ禍における1人1台の学習用端末による「新たな学びのスタイル」の実現に向けて

飯田市教育委員会 学校教育課

<p>【背景】 ○これまでに経験したことのない大きな環境変化 ・新型コロナウイルス感染症の拡大 ・長期に及ぶ学校の休校（非常事態） ・第2波、第3波の感染拡大の懸念</p>	<p>【目指す姿】 ○ウィズコロナ・アフターコロナ時代における、全ての子どもたちの「学びとつながり」を保障するための、ICTを活用した「新たな学びのスタイル」の実現</p>	<p>【課題】 ①休校時の対応 ・休校中の子どもたちの「学びとつながり」を保障 ②学校再開時の対応 ・休校による「学習の遅れ」への対応（授業や家庭学習の充実）</p>
---	--	--

【方策】 ①「1人1台学習用端末」の整備
 ②「教育クラウド」を活用できる学校、家庭での「ネットワーク環境」の整備
 ③「教師の指導力向上」と「保護者の理解と協力」に向けた取組

「新たな学びのスタイル」のイメージ ※11月からの実現を目指す



「新たな学びのスタイル」を支えるための取組

ICT環境整備

【取組1】1人1台学習用端末の整備 ※第1号補正
 ○児童生徒数：7,990台（うち導入済数：883台 当初予算：992台 補正対応：6115台） 事業費：65,196千円（一財27,797千円）

【取組2】ネットワーク環境の整備

①学校における通信ネットワークの改修
 ○高速大容量、機密性を有する学校ネットワークへの改修
 ・28校中21校を1Gbpsから10Gbpsへ

補正要求 工事費：232,917千円（一財140,694千円）
 通信費：2,026千円（全額一財）

②家庭における通信ネットワークの確保
 ○可搬型通信機器の家庭への貸与
 ・Wi-Fi環境が無い家庭への可搬型通信機器の貸与（850台）

補正要求：機器購入費 14,450千円（一財5,950千円）
 初期設定費 3,179千円（全額一財）
 通信費（7G/5カ月分）10,659千円（全額一財）

【取組3】有害サイトへのアクセスの防止対策
 ○コンテンツフィルタの導入 9,490台（うち学習用端末：7,990台 教職員用端末：1,500台） 補正要求 使用料年額：18,980千円（全額一財）

教師の指導力向上

○教師が、1人1台端末を有効に活用した授業や家庭学習の支援が行えるよう、市教委による研修会や各校での実践を展開

一体的な取組

保護者の理解と協力

○子どもたちが、端末を有効に活用した学習が行えるよう、保護者に端末の使用や管理などについて周知し協力いただく

ICT中期計画（～2023年）における4年間（2020～2023）の事業費の変化

（単位：千円）

項目	当初予算編成時			見直し後			差額			説明
	金額	国県	一財	金額	国県	一財	金額	国県	一財	
1人1台学習端末	700,923	244,710	456,213	356,426	244,710	111,716	-344,497	0	-344,497	導入する端末等の見直しによる事業費減
ネットワーク環境	学校	55,640	0	55,640	257,527	92,223	201,887	92,223	109,664	学校ネットワークの整備や維持に要する事業費
	家庭	0	0	0	105,033	8,500	96,533	8,500	96,533	可搬型通信機器の家庭への貸与に要する事業費
	有害アクセス	720	0	720	75,920	0	75,920	75,200	75,200	コンテンツフィルタ導入による事業費増
計	757,283	244,710	512,573	794,906	345,433	449,473	37,623	100,723	-63,100	4年間で63,100千円の一般財源の減